

2023年11月26日

日本工業大学教職課程自己点検評価報告書につきまして

日本工業大学教務課 五十嵐寧

1. 日本工業大学教職課程の概要

中一種免（技術）5学科、中一種免（数学）4学科
高一種免（工業）6学科、高一種免（情報）1学科
中専免（技術）3専攻、高専免（工業）4専攻、高専免（情報）1専攻
2023年3月免許状取得者は学部70名、大学院6名
（正規の）教員就職者数は学部16名、大学院2名、他に臨時的任用、非常勤も存在。

2. 令和4年度教職課程自己点検報告書の作成と全私教協『個別の審査コメント』

(1). 教職課程運営協議会を設置、報告書作成

2021. 5. 25(火) 初回の会合
2022. 7. 4(月) 打ち合わせ（役割分担表作成）、
2022. 8. 4(木) 第1回教職課程運営委員会
2022. 12. 5(月) 打ち合わせ
2023. 1. 6(金) 打ち合わせ
2023. 1. 12(木) 第2回教職課程運営委員会
2023. 3. 9(木) 第3回教職課程運営委員会 ⇒ 3. 28(火)にHPで公開

(2). 作成後

2023. 5. 1(水) 全私教協事務局に報告書をメールで提出。完了証の交付を希望。
2023. 7. 12(水) 全私教協事務局より完了証受領。『個別の審査コメント』依頼。
2023. 8. 23(水) 全私教協事務局より『個別の審査コメント』受領。

(3). 『個別の審査コメント』内容（本日の報告に関連するもののみ抜粋。）

【審査大学の特色ある取り組み】

- ・基準項目 1-1 での DP、基準項目 2-1 での AP と教員養成の目標、そして基準項目 3-1 では大学・学部の CP を詳細に記述した後、教職課程の目的・目標、カリキュラムに続く流れとなっているが、全体としての DP から演繹的に展開されるはずの理路が必ずしも判然としない憾みがある。（Ⅲ. 総合評価からも、それが示唆される）。この辺りをもう少し整理することで、教職課程教育の目的・目標の学生への周知のみならず、全教職員間での共有が可能になるのではないだろうか。

3. コメントを受けて今後の対応

- ・指摘事項を踏まえて次回の教職課程自己点検評価報告書の作成開始。

(2024年3月公表予定)